

事務連絡(安-2019-04)
2019年4月23日

(配布先)

施工担当部署長、建設所長
副部長、副所長
設備部長、安全長・安全主任
S・BLC関西社
関西支店取引業者災害防止協議会

関西支店
安全環境部長



【紙回覧】 解体工事における公衆災害の防止について(要請)

安全環境本部安全部長より要請がありましたので連絡します。

他支店において解体工事における公衆災害が発生しました。関西支店でも平成29年11月15日に解体工事における公衆災害が発生しています。もし、第三者に当たっていたと考えると、恐ろしい限りです。

つきましては、同種事故防止の再発防止のため、近隣建物へ飛散物を防止する作業計画の見直しをお願いします。

以 上

(配布先)
部門安全環境部長

事務連絡 19-05
平成 31 年 4 月 23 日

安全環境本部
安全部長 

解体工事における公衆災害の防止について（要請）

過日、解体工事を行っている当社作業所で、コンクリート片が約 10 m 飛散し、隣接する建物の窓に当たり、ひび割れを生じさせるという物損事故が発生しました。RC 構造物の鉄筋に付着したコンクリート塊を、圧碎機アタッチメント付きのバックホウで引っ張っていて、その破片が飛散したと推測され、付近には、たまたま人がおらず大事には至りませんでした。場合によっては重篤な災害になった事案と思われます。（別紙 1 参照）

当社の平成 31 年からの経営 3 年計画で「重点リスク管理項目 3.」として「公衆災害」が挙げられているのを受け、2019 年度の全社安全衛生計画の重点施策として「解体工事における飛散等の公衆災害防止対策の徹底」を盛り込んでいます

また、平成 25 年 3 月に、SRC 構造物の仕口部の小割りの際に、破断した高力ボルトが飛散し、窓ガラスを貫通するという物損事故があり、事務連絡 12-47 「解体工事における高力ボルトの飛散防止について」（別紙 2）で防止対策を講じたところですが、人災にはならなかったとはいえ、新年度早々同種の物損事故が発生したことを見過ごすことはできません。

つきましては、同種事故再発防止の再徹底のため、該当する作業所について、コンクリート片・高力ボルト等の飛散リスクの有無を十分検討し、適切な作業要領・防止設備を講ずるよう作業所関係者に周知してください。

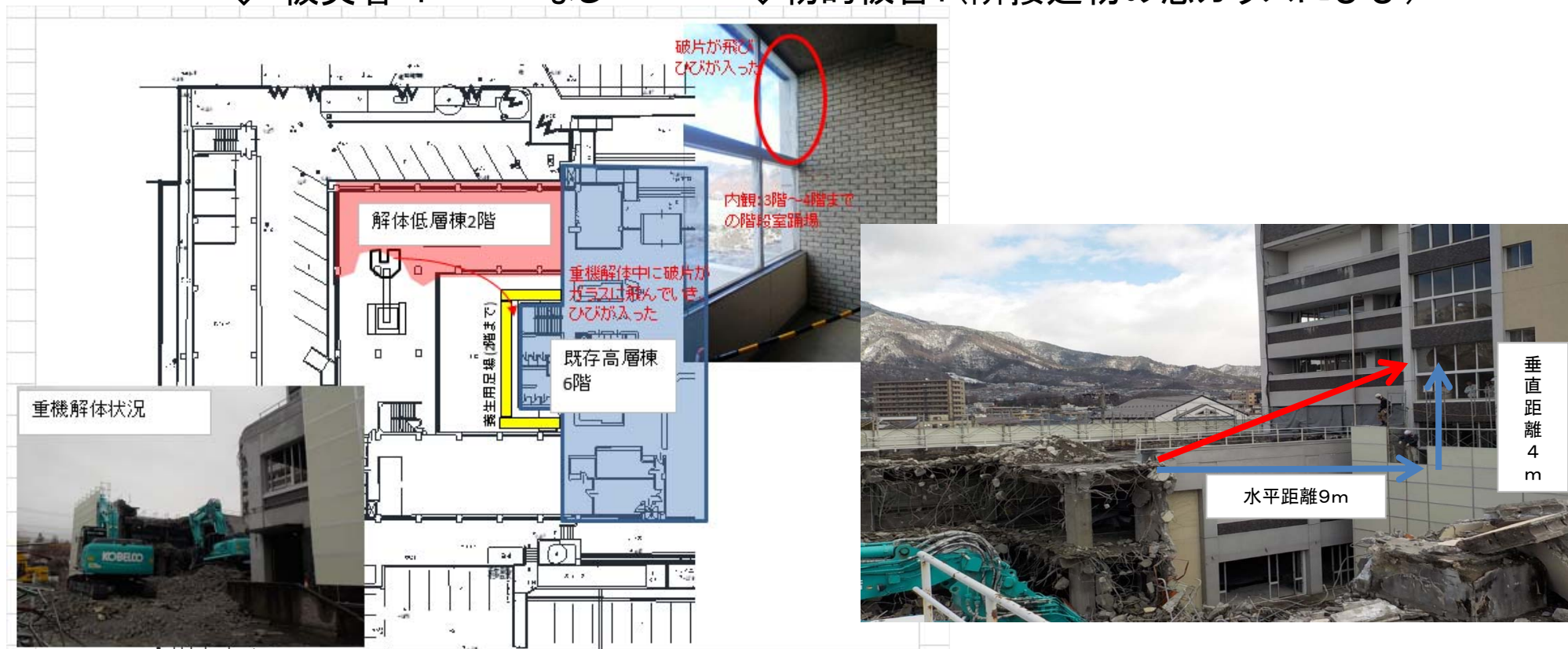
以 上

(物損) 解体中、コンクリート片の飛散により、隣接建物の窓ガラス損傷

◇ 発生日時： 2019年4月11日 (木) 午前9:40分頃

◇ 被災者： なし

◇ 物的被害：(隣接建物の窓ガラスにひび)



【発生状況】

既存低層棟上家の解体において、鉄筋に付着したコンクリート塊を圧碎機アタッチメント付きのバックホウで引っ張っていて、その破片が飛散した。(推定)

残置する隣接建物高層棟は6階までであるが、解体する低層棟(2階)の高さまでしか高層棟の解体養生足場を設置していなかった。

(配布先)
部門安全環境部長

事務連絡 12-47
平成 25 年 3 月 19 日

安全環境本部
安全部長 

解体工事における高力ボルトの飛散防止について

一昨日、解体工事を行っている当社作業所で、高力ボルトが飛散し隣接するビルの2階の窓を貫通するという物損事故が発生しました。SRC仕口部の小割りの際に破断した高力ボルトが、飛散防止対策を講ずることが困難な車両搬出入ゲート上部を通過したものと考えられます（別紙参照）。

同種事故の再発防止対策については、本年1月開催の全社安全環境部長会議で周知し、当該部門でも注意喚起は行われていたところですが、高力ボルトの飛散リスクに対する作業要領を含む対策に抜けがあったと言わざるをえません。

つきましては、同種事故再発防止のため、該当する作業所について、高力ボルトの飛散リスクの有無、作業要領を含む対策の有効性について再検証の上、適切な対策を講ずるよう作業所関係者に周知徹底してください。

以 上

災害・事故報告書

平成 25 年 3 月 17 日 作成

支店

災害・事故の種類

該当の項目にチェックをつける

- ☐ 労働災害(死亡) ☐ 私 病
☐ 労働災害(休業) ☒ 第三者災害 (☒ 対物 ☐ 対人)
☐ 労働災害(不体) ☐ 会社財産への損害、物損
☐ 通勤災害 ☐ 火災・その他

略 称 名

略称コード

工事名称

工 事 長(コード印)

(☒ 常駐 ☐ 非常駐)

所 在 地

工 事 長(コード印)

(☒ 常駐 ☐ 非常駐)

TEL

労災保険番号

FAX

発生日	平成 25 年 3 月 17 日	曜日(日)	曜 日
発生時間	☐ 午前 ☒ 午後 7 時 50 分頃	天候(曇り)	天 候
傷 病 名			
被災者名・性別	☐ 労働者 ☐ 経営者・一人親方 ☐ その他 ☐ 男 ☐ 女		
年 令	歳 T・S・H	年 月 日生	
職 種	適用 ☐ 当社(JV) ☐ 発注者 ☐ 業者 () ☐ 適用なし	工 期	平成24年9月18日 ~ 平成25年4月30日
経 験	年 月 日	請 負 金	2 億 6,460 万円
直前の就労作業所	☐ 当社 ☐ 建設業未経験 ☐ 他社 ()	損 害 物 件	
当作業所勤務日数	日 送出教育(・) 実施者(次) 受入教育(・) 実施者(当社・業者)	施 工 形 態	☒ 単独 ☐ JV共同施工 ☐ JV分担施工
取引業者	日 支払先コード	構 成 比率	
雇用業者	(次)	発注者名	

1. 発生状況

詳細に記入すること

服装(足元も記入):

(1) どのような場所で
東ゲート前のビル2階において、ボルト飛来が原因と思われるガラスの破損があったと支店代表電話に連絡が入る。

(2) どのような作業をしているときに
解体作業中。

(3) どのような物又は環境で(作業中の状況)
解体時に重機により破砕する際、ボルトが破断し、作業場内から飛び跳ねたと想定される。

(4) どのような不完全又は有害な状態にあって
仮囲は飛散防止のため3mの仮囲の上にさらに3mのメッシュシートを張っていたが、パネルゲート部分(H3m)から外部へ飛び出したと思われる。

行動、設備機械、作業環境等について

対応: 3月18日午前、透明ガラスにて交換済み。3月25日指定色ガラスにて本復旧予定。

(5) どのようにして災害が発生したか
ガラスを突き破った箇所、ボルトが2階執務室内に落ちていた場所、飛来したボルトによると思われる幅木の傷の箇所から想定すると、から飛び出したボルトである可能性が高いと考えられるが、3月15日(金)か16日(土)の作業と想定される。

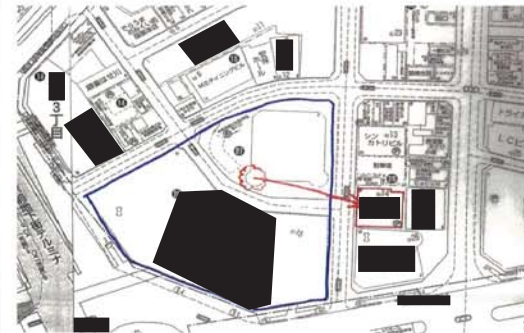
(提出先) 安全環境部 安全グループ

安 環 本 部	本部長	部長	休業第 号	当作業所	件目	様式 20
			安全環境本部受付	年 月 日	安全環境部長	
部 門	支店長	副支店長・支店安全管理総括責任者	部署長・副部署長・安全長、他	安全環境部		

2. 状況図 (平面及び立面図、被災者、他の作業員及び機械設備の位置は明確に。機械は機種、性能、名称等を記入する。)



部屋内側から撮影(東ゲート前)



外側から撮影 (3月18日 (月) 7:05)

3. 確認事項

当社 (元請・下請)	当社からみた請負系統図 (1次) (2次) (3次) (4次)
・職 長 (世話役): 氏名 年令 歳 経験 年	・当該作業労働者数: 人
・作 業 主 任 者: 氏名 年令 歳 経験 年	・当該作業労働者数: 人
・安全衛生責任者: 氏名 年令 歳 経験 年	・当該作業労働者数: 人
・当日の全稼働労働者数: 人	・当該作業労働者数: 人
・(資格が必要な作業の場合): 被災者は資格が ☐ 無 ☐ 有 (資格名)	・(資格が必要な作業の場合): 被災者は資格が ☐ 無 ☐ 有 (資格名)
・(加害行為があった場合): 加害行為者氏名 雇用業者名 職種	・(加害行為があった場合): 加害行為者氏名 雇用業者名 職種
・現 認 者: 氏名 雇用業者名 職種 協力会社工事主任	・現 認 者: 氏名 雇用業者名 職種 協力会社工事主任
・当該作業担当係員: 氏名	・当該作業担当係員: 氏名
・安全作業指示書: ☐ 無 ☐ 有	・安全作業指示書: ☐ 無 ☐ 有

※ 一次業者が、災害互助会会員で、互助会保険金請求が想定される場合(部門安全環境部記入)

業者連絡先	住所	担当者及び部署
TEL		

3m仮囲+ 1m以上の養生を実施

※ 西面以外は、電線や外灯に影響が無い為、
3m仮囲+ 足場2段分(3.4m)としている。



近隣ビル ガラス破損

ゲート上を飛散養生は、強風に耐えられず、
破損した為、撤去していた。

東側仮囲 養生状況